

(H18.9.19 研究会資料)

地域障害者職業センターの 業務について

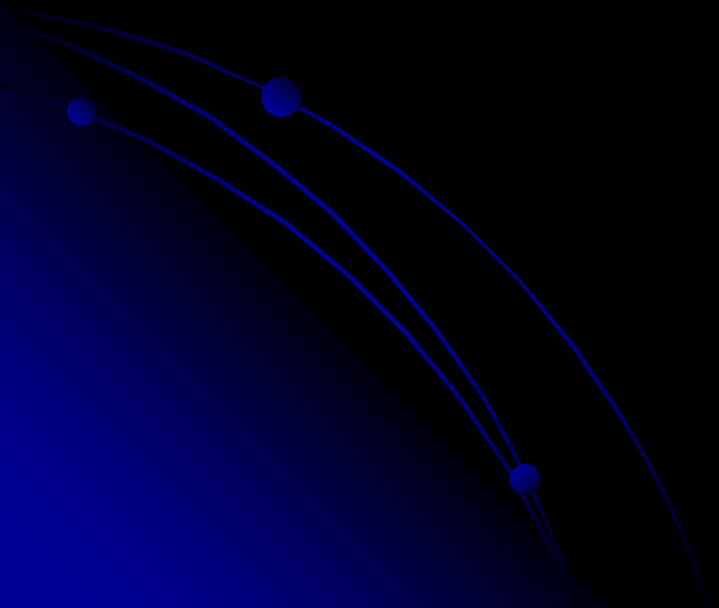


独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構

東京障害者職業センター

宮崎 哲治

はじめに



障害者職業センターの種類

- 障害者職業センターは、障害者の雇用の促進等に関する法律に基づいて、厚生労働大臣が障害者の職業生活における自立を促進するために設置する施設である。
- 当機構は、同法の規定するところにより、その設置及び運営の業務を厚生労働大臣から委ねられている。

障害者職業総合センター(1所、千葉県)

広域センター(3所)

- ・ 国立職業リハビリテーションセンター(埼玉県)
- ・ 国立吉備高原職業リハビリテーションセンター(岡山県)
- ・ せき髄損傷者職業センター(福岡県)

地域障害者職業センター(52所)

- ・ 47都道府県に設置

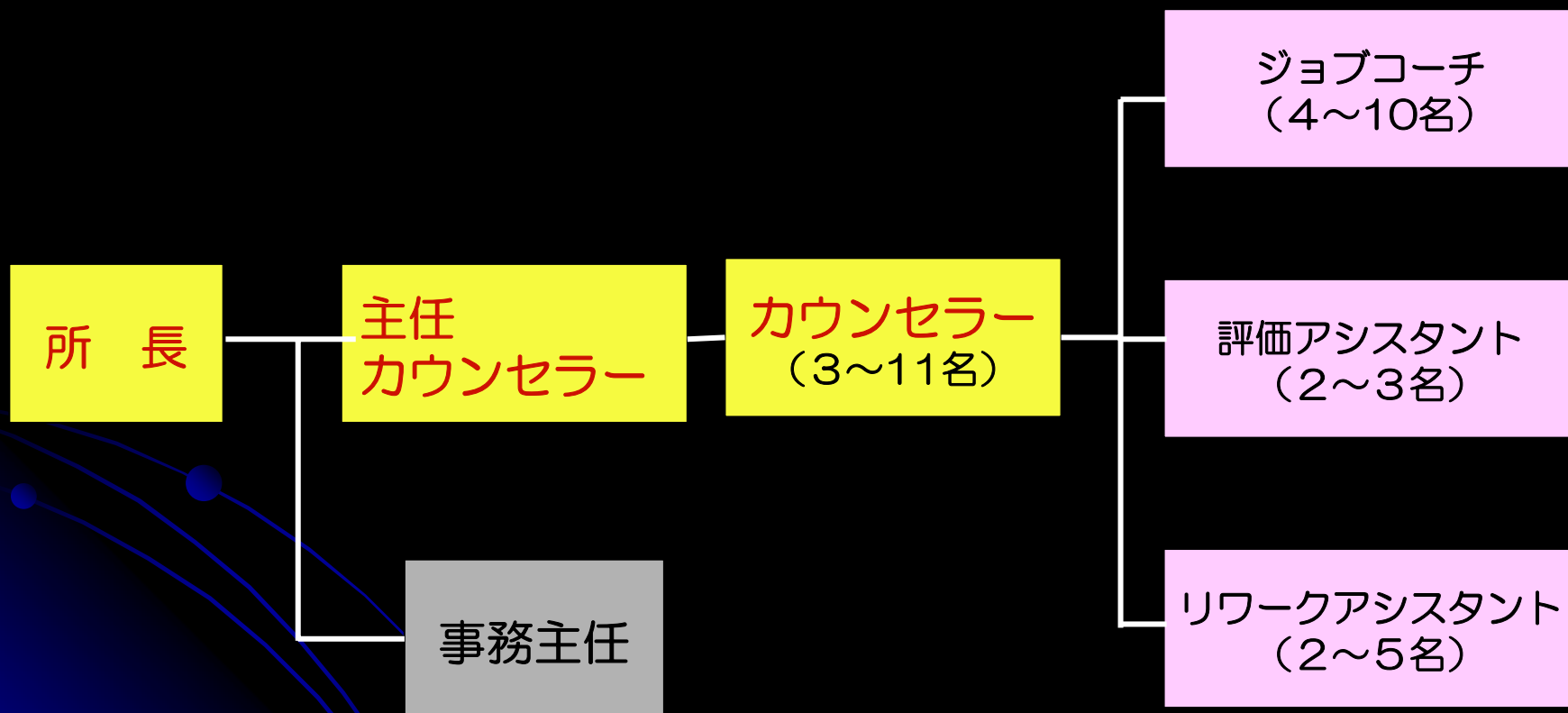
<法律で規定される地域障害者職業センターの業務>

- ① 障害者に対する職業評価、職業指導、職業準備訓練及び職業講習
- ② 事業主に雇用されている知的障害者等に対する職場への適応に関する事項についての助言・指導
- ③ 事業主に対する障害者の雇用管理に関する事項についての援助
- ④ 職場適応援助者(ジョブコーチ)の養成及び研修

・設置場所<各都道府県47所+5支所(旭川、多摩、豊橋、南大阪及び北九州)>

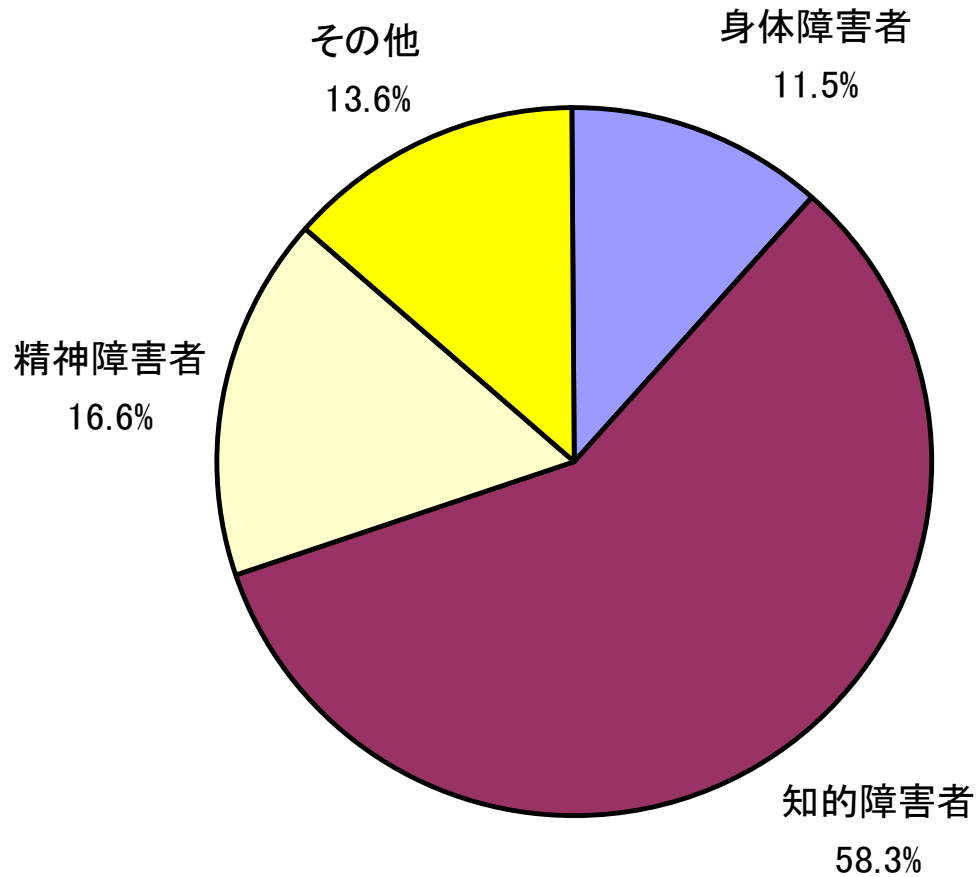
・障害者職業カウンセラーを配置し、障害者及び事業主に対する上記の業務を実施

地域障害者職業センターの標準的職員構成

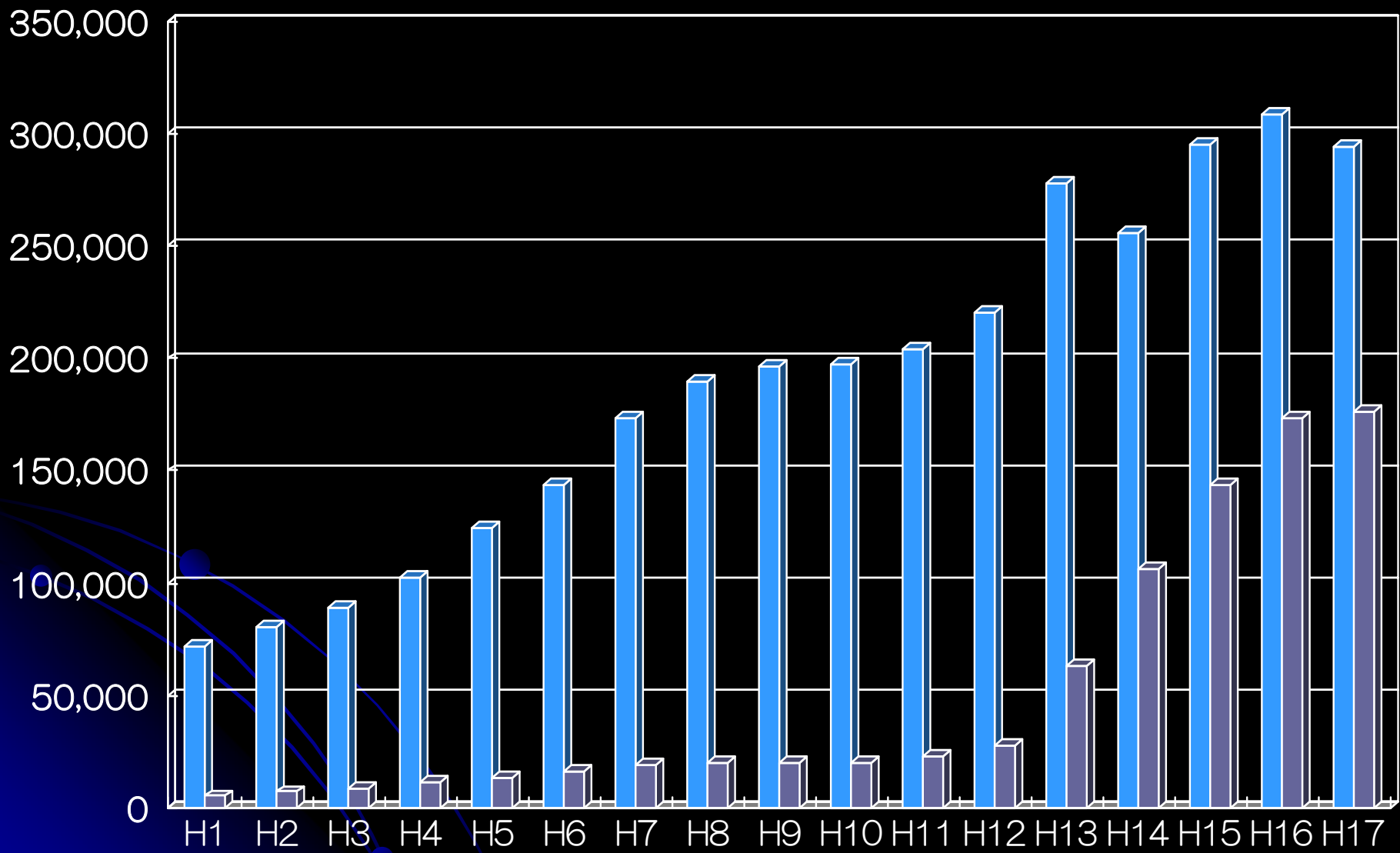


平成17年度地域センター利用者 一障害別内訳一

➤ 実人数：24,853人

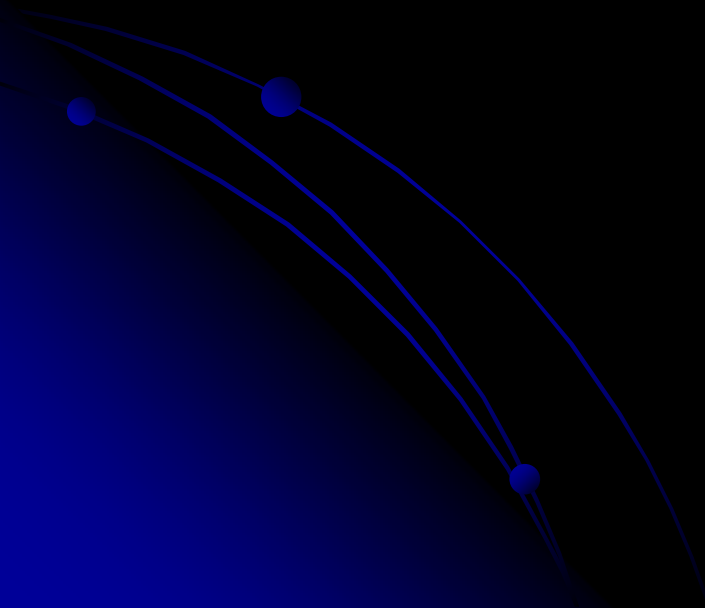


地域障害者職業センターの利用件数の推移

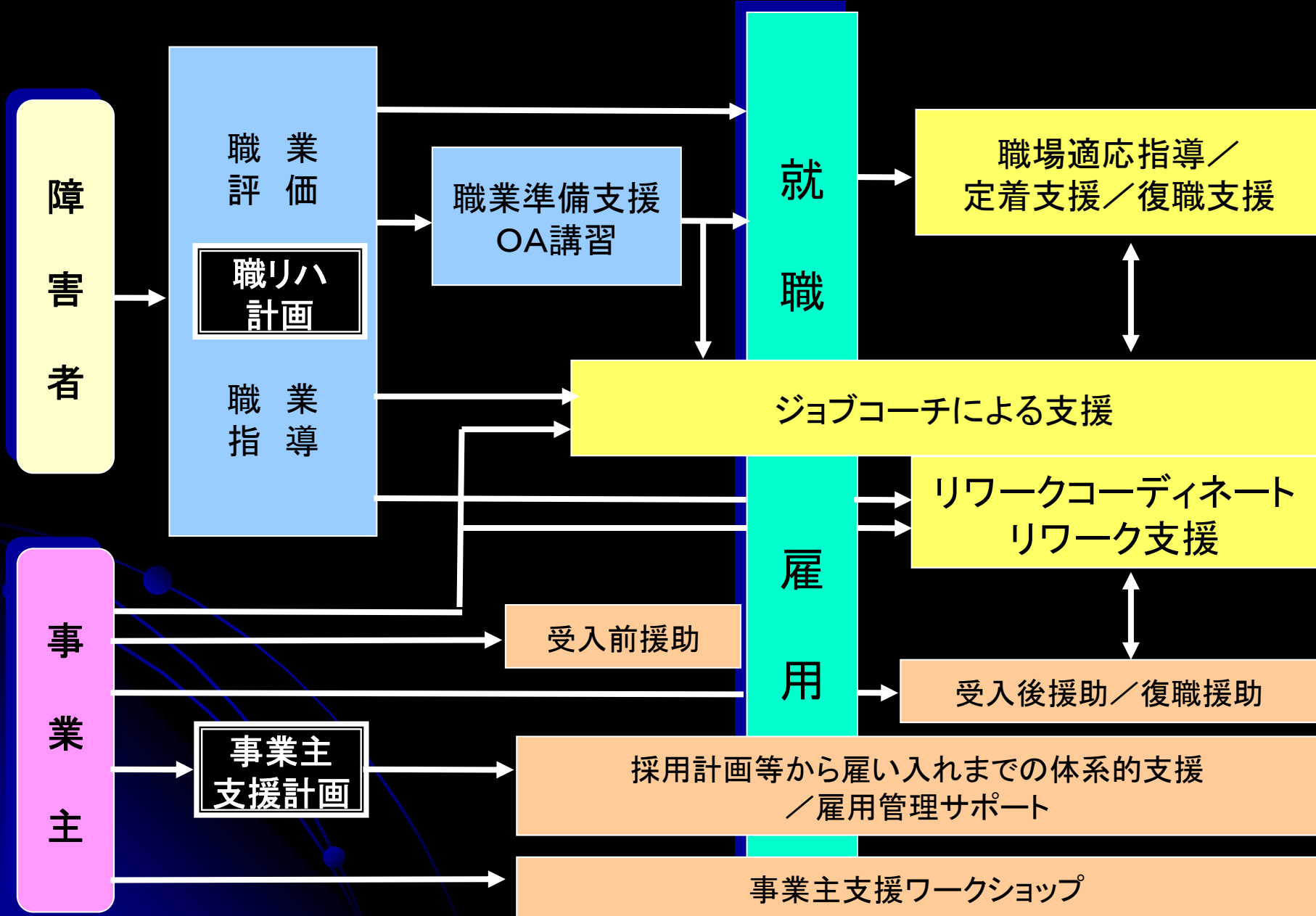


■ 障害者利用件数 ■ 事業主利用件数

地域センターの業務の実際



地域障害者職業センター業務の流れ



地域障害者職業センター業務

障害者支援業務

職業相談・職業評価・職業指導

職業リハビリテーション計画の策定

職業準備支援 作業支援カリキュラム

自立支援カリキュラム

準備講習カリキュラム

職場適応指導

事業主支援業務

雇い入れ支援

定着支援

障害者雇用に係る相談

雇用管理サポート

体系的支援の提供

事業主支援ワークショップ

ジョブコーチ支援

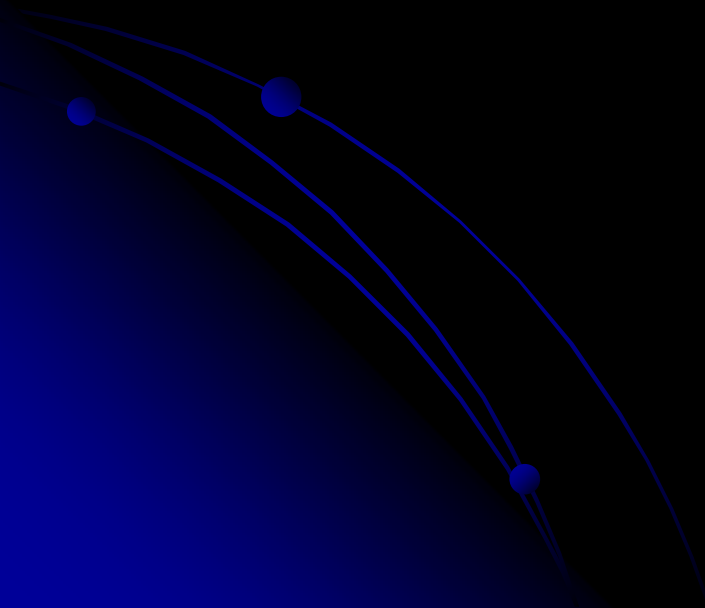
リワークコーディネーター支援

知的障害者・重度知的障害者判定
地域の職リハネットワーク基盤整備
職業リハビリテーション人材育成

その他の業務

地域センターの業務の実際

障害者に対する業務



障害者に対する基本的業務

➤ 職業評価

職業能力等を評価し、対象者個々に応じた職リハビリテーション計画（支援計画）を策定する

➤ 職業指導

就職又は職場適応のための各種相談、指導（職業リハビリテーションカウンセリング）



職業リハビリテーション計画策定の意味

職業リハビリテーションでの流れ

器具検査等の
evaluation

支援体制(家族・関係
機関等)
事業主の考え方
事業所内の人的環境
等のassessment

関係機関諸情報
社会的整備環境
等の把握

社会経済情勢・求人
動向 の見通し

職業評価

インフォームド・コンセントに基づく計画の策定

利用者＝主体者
としての計画の推進



- ・職場適応状況の維持継続
- ・地域センターにおける各種サービスの実施
- ・その他の関係機関での各種支援の活用
等職リハの推進

職リハ計画の有効期限・有効性の把握のための
フォローアップ

職リハ計画の推進

医
療

各種検査実施

治療の実施

模擬的就労場面を活用した 作業支援

ジョブコーチ等
移行支援(8週程度)

早期就職支援
(4週程度)

職業準備講習 カリキュラム

(職業講話、事業所見学及び
作業体験、ビデオ学習等)

精神障害者自立支援 カリキュラム

(対人技能訓練、グループミーティング
簡易作業体験等)

職業紹介、ジョブコーチ支援等

就職及び職場適応

- ・ 障害特性や職業上の課題に応じて、作業支援や各カリキュラムの講座の内容、支援期間を含む個別カリキュラムを個々に策定し、支援を実施
- ・ 個別カリキュラムに基づいて、①早期にハローワーク等での職業紹介を経て就職を目指す支援(早期就職支援)、②ジョブコーチ支援等に円滑に移行させ、継続的に課題解決を図りながら就職を目指す支援(ジョブコーチ等移行支援)のいずれかの支援の目標を予め決めて支援を実施。

職業準備支援

センター内
作業支援



ピッキング作業



製造関係作業



簡易事務作業



清掃作業

職業準備講習
カリキュラム



職業に関する知識を
増やすための講習

安定した職業生活を送
るための講習

就職活動を円滑に
するための講習

職場以外での生活を
安定させるための講習

精神障害者
自立支援
カリキュラム



対人技能訓練



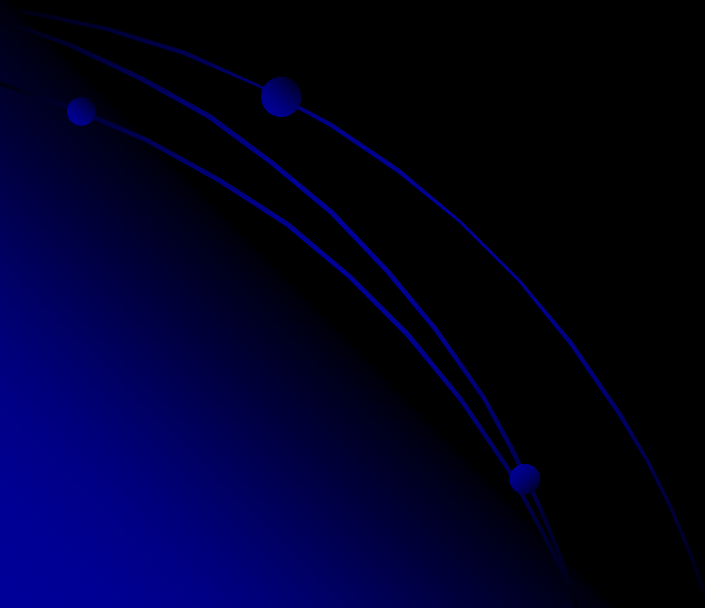
簡易作業体験



グループミーティング

地域センターの業務の実際

障害者と事業主双方に対する業務



職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援

★実施時期

支援ニーズにより

- ①雇用される前から、
- ②雇用と同時に、
- ③雇用された後に、

★支援期間

支援課題に応じて、
1ヶ月～7ヶ月の間で設定
〈集中支援期〉
〈移行支援期〉



★支援体制

サービスの継続性と
サービスの質の維持
のため、
複数担当制を基本

職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援 事業の中での3者の支援の内容

障害者支援業務

人間関係、職場内コミュニケーション
基本的労働習慣
職務遂行
社会生活技能、余暇活動
通勤

事業主支援業務

障害に係る知識
職務内容の設定
職務試行の指導方法
従業員と障害者の関わり方
家族との連絡、連携体制

障害に関する知識
職業生活を送るための知識
事業所との連絡、連携体制

家族等支援

ジョブコーチ支援の課題例

イ 作業遂行に課題や不安がある

- ・ 作業スピードが遅くノルマが達成できない
- ・ 共同作業において、周囲の作業スピードについていけない
- ・ 手指の巧緻性が低いため、製品の精度が劣る
- ・ よそ見が多く、作業量が安定していない
- ・ 作業に対する責任感が不足し、作業ミスが多い
- ・ 上司の指示や注意をすぐ忘れる

ロ 対人対応に課題や不安がある

- ・ 本人が、休憩時間に孤独や不安を感じている
- ・ 上司とのコミュニケーションができず仕事に支障が出る
- ・ 職業生活面に課題や不安がある

ハ 職場のルール、社会のルールが守れない

基本的な労働習慣が崩れ、頻繁に休んだり、遅刻する

精神障害者総合雇用支援の概要

(各地域センター及び多摩支所の計48所での実施)

主治医等医療関係者との連携の下で

日本医師会、(社)日本精神神経科診療所協会、
(社)日本精神科病院協会等と連携

職場復帰支援

- 職場復帰のコーディネート
- リワーク支援

雇用促進支援

- 精神障害者自立支援カリキュラム
- 常設の模擬的就労場面での作業支援
- 雇用前から実施するJ C支援

雇用継続支援

- 就職後のフォローアップ
- 職場適応指導業務における職業指導
- 雇用後から実施するJ C支援

事業主支援計画に基づく体系的支援を強化

企業に対する体系的支援パイロット事業（平成15・16年度、東京・大阪センター）等の成果を踏まえ、事業主支援を強化

事業主支援ワークショップ

- 支援ニーズの把握
- センターと事業主の協力関係の確立

精神障害者の雇用支援ネットワークの整備

精神障害者雇用支援連絡協議会

- 地域センターにおいて労働局、精保福祉センター、産保推進センター、精神科医療機関団体、事業主団体等により構成
- 年間2回開催

精神障害者支援をテーマとした「職業リハビリテーション推進フォーラム」

医療機関等に対する「就業支援基礎講座」

リワークコーディネーター・支援の流れ

医療機関（主治医等）

対象者

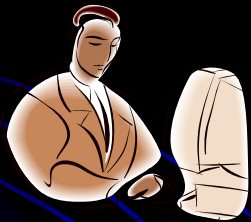
家族を含む

職場復帰に向けての
リワークコーディネーター

事業主

支援対象事業所
産業医を含む

三者の同意の形成



リワーク支援

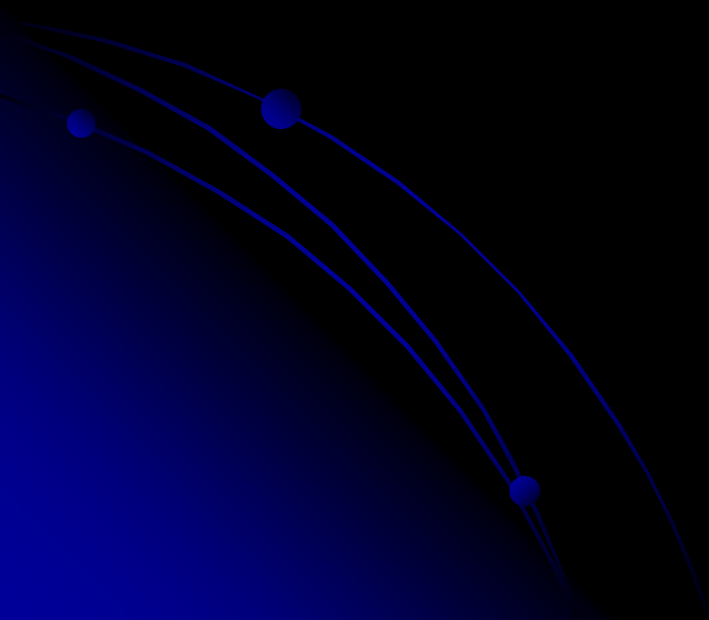
基礎評価・
支援計画の策定

リワーク支援
(センター内支援)

リハビリ出勤
復職後フォローアップ

地域センターの業務の実際

事業主に対する業務



事業主に対する支援業務

障害者の雇用管理に係る援助

● 障害者の受け入れに係る一般的援助

- ①採用
- ②配置（障害別ポイント）
- ③労働条件（障害別の配慮事項）
- ④労働安全衛生

安定所等の機関との連携

● 障害者の受け入れに係る専門的援助

- ①障害特性等の説明
- ②個々の障害者の特性等に係る説明
- ③配置（職務分析）
- ④人的環境の整備（指導・援助体制の整備、障害別留意事項）
- ⑤設備・作業環境の整備
- ⑥各種助成金
- ⑦コミュニケーション（障害特性別）

安定所等の機関との連携

● 障害者の受け入れ後の援助

- ①職場適応指導
- ②職務再設計
- ③配置転換
- ④人間関係の調整
- ⑤労働条件見直し
- ⑥日常生活・健康管理面等での課題に対する援助

事業主支援計画に基づく体系的支援
職場適応援助者による支援事業
雇用管理サポート事業
事業主支援ワークショップ

職場復帰支援

事業主支援計画に基づく体系的支援

企業の支援ニーズ

採用企画

- 障害者雇用のコンセプト
- 職務・職域のディベロップメント
- 採用戦略のプランニング

受け入れ準備

- 社内でのコンセンサス形成
- 雇用管理体制の構築
- 作業環境設備改善

具体的受け入れ

- 採用活動・人材確保

職場定着・適応

- キャリアアップ
- 配置転換
- 他部署・支社への受け入れ拡大

地域センターでの体系的・継続的な支援

評価と計画策定

- ◆労働条件・制度のガイダンス
- ◆職務分析、事例情報の提供
- ◆同様職種企業の見学会等の設定

相談と情報提供

- ◆社員への啓発・研修の実施
- ◆指導者実務研修の企画援助・実施
- ◆助成金・機器活用への助言

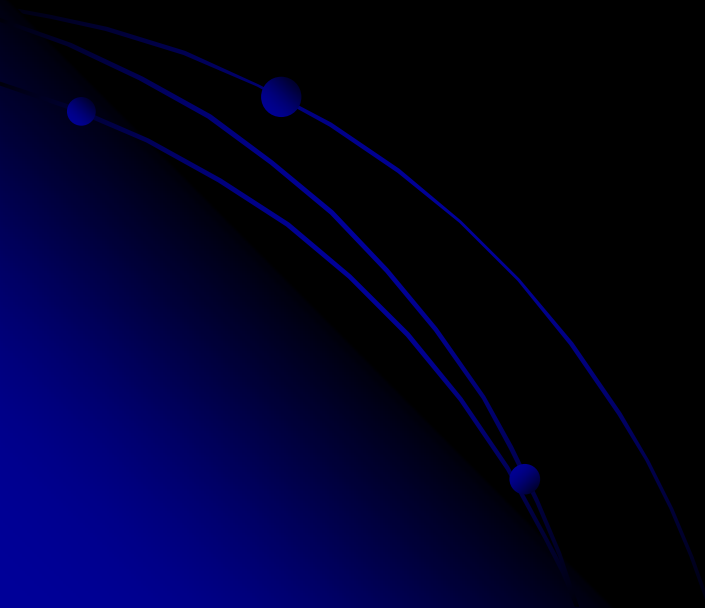
雇い入れ支援とフォローアップ

- ◆ハローワークと連携し人材推薦・マッチング支援
- ◆職場実習制度の提供
(職務試行法、ジョブコーチ雇用前支援)
- ◆雇用後の課題解決支援
(職場適応指導、ジョブコーチ雇用後支援)
- ◆指導者経験交流会等の開催

雇用管理サポート・職場適応援助者支援事業の活用
提案書の作成・事業主支援ワークショップの実施

地域センターの業務の実際

関係機関に対する業務 (連携)



関係機関に対する支援業務

● 対象者を介した連携

- ◆ 職リハ関係領域との情報交換による円滑な支援の提供
- ◆ 新規の連携先関係機関に対する職リハ基礎情報の提供
- ◆ 各公共職業安定所、就労支援機関、医療機関等が相互補完的に連携を図れるよう支援

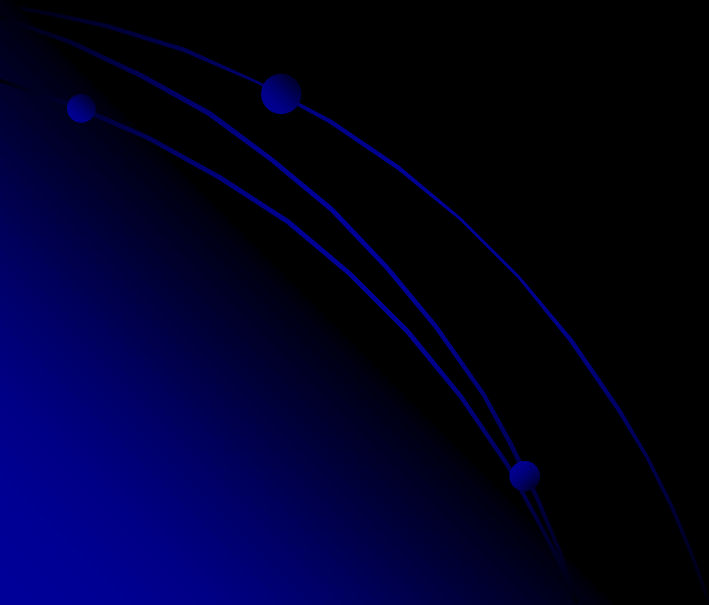
● 職リハネットワークの基盤整備等

- ◆ 職リハ推進フォーラム・就業支援基礎講座の開催
- ◆ 精神障害者雇用支援連絡協議会、ジョブコーチ支援事業推進協議会の開催
- ◆ ネットワーク内への先駆的な情報提供(会議等への協力)

● 職リハ専門職の養成研修・人材育成等

- ◆ 配置型、第1号、第2号ジョブコーチ養成研修(地域研修)
- ◆ ジョブコーチ学習会の開催
- ◆ ネットワークの研修会での技術援助(研修会等での助言)

地域障害者職業センターの 業務の変遷



地域センターの創設期～職業評価充実期

	雇用前・就職への支援	職場定着支援	職場復帰支援
障害者	職業評価・職リハ計画の策定 職業相談(職業カウンセリング) 職業指導 ※職業評価技法の開発(職務 試行法、ワークサンプル法、 チェックリスト等の開発)	職業相談 職業指導 職場適応指導	
事業主	雇入れ支援(事業主相談)	定着支援(事業主相談)	
関係機関	対象者を介した連携(ケース会議の開催・ケース相談・情報交換)		

施設内支援拡充・発展期

	雇用前・就職への支援	職場定着支援	職場復帰支援
障害者	職業評価・職リハ計画の策定 職業相談(職業カウンセリング) 職業指導 職業準備訓練 職業講習	職業相談 職業指導 職場適応指導 ※支援修了者の適応指導対応強化	
事業主	雇入れ支援(事業主相談) ※支援修了者の雇用支援対応強化	定着支援(事業主相談) ※支援修了者の定着支援対応強化	
関係機関	対象者を介した連携(ケース会議の開催・ケース相談・情報交換) ※支援対象者の就職状況について情報共有化 ※支援対象者確保のための情報交換等		

職場内での準備訓練・地域職リハネット発展期

	雇用前・就職への支援	職場定着支援	職場復帰支援
障害者	職業評価・職リハ計画の策定 職業相談(職業カウンセリング) 職業指導 職業準備訓練・職業講習 職域開発援助事業(ジョブ コーチ支援の前身)	職業相談 職業指導 職場適応指導 <i>※支援修了者の適応指導対応強化</i>	
事業主	雇入れ支援(事業主相談) <i>※事業協力事業所の開 拓等対応強化</i>	定着支援(事業主相談) <i>※支援修了者の定着支援対応強化</i>	
関係機関	対象者を介した連携(ケース会議の開催・ケース相談・情報交換) 地域職リハ交流集会の開催(職リハ推進フォーラムの前身) 障害者雇用支援センターの設立援助 <i>※地域ネットワークの形成、発展のための情報交換等</i>		

ジョブコーチ支援制度発展・事業主支援強化期

	雇用前・就職への支援	職場定着支援	職場復帰支援
障 害 者	職業評価・職リハ計画の策定・職業相談(職業カウンセリング)・職業指導		
	職業準備支援(作業支援、精神障害者自立支援、準備講習)	職場適応指導	
	職場適応援助者による支援事業		職場適応援助者による復職支援
事 業 主	雇入れ支援(事業主相談)	定着支援(事業主相談)	
	障害者雇用機会創出事業		
	職場適応援助者による支援事業		職場適応援助者による復職支援
	障害者雇用全般支援(雇用管理サポート事業等) 体系的支援(社員研修・他県展開・採用計画策定支援等)		
関 係 機 関	対象者を介した連携(ケース会議の開催・ケース相談・情報交換)		
	地域職リハ推進フォーラム・就業支援基礎講座(地域ネットワークの基盤整備)		
	協力機関型ジョブコーチの養成研修の開始(職リハ人材育成)		

精神障害者支援強化期(現状)

	雇用前・就職への支援	職場定着支援	職場復帰支援
障害者	職業評価・職リハ計画の策定・職業相談(職業カウンセリング)・職業指導		
	職業準備支援(作業支援、精神障害者自立支援、準備講習)	職場適応指導	職場復帰支援(リワークコーディネート・リワーク支援)
	職場適応援助者による支援		職場適応援助者による復職支援
事業主	雇入れ支援(事業主相談)	定着支援(事業主相談)	職場復帰支援(リワークコーディネート・リワーク支援)
	職場適応援助者による支援		職場適応援助者による復職支援
	障害者雇用全般支援(雇用管理サポート事業等) 体系的支援(社員研修・他県展開・採用計画策定支援等) 事業主支援ワークショップ		
関係機関	対象者を介した連携(ケース会議の開催・ケース相談・情報交換)		
	地域職リハ推進フォーラム・就業支援基礎講座(地域ネットワークの基盤整備) 第1号・第2号職場適応援助者の養成研修の開始(職リハ人材育成)		

地域障害者職業センターの支援の対象

障害者支援

3方向のバランス
の良い支援が
地域センターへの
ニーズ

就職のための支援
職場適応・定着の支援
職場復帰の支援

対象者を介した連携
職リハ情報の発信
職リハ人材の育成

事業主支援

雇入れ支援・定着支援
職場の体制整備の援助
採用計画の作成支援

関係機関支援
家族等支援

障害者支援業務の展開

対象者を知る・効果的支援方法を探る
(職業評価／ワークサンプル法／職務試行法等)

対象者の力を高める
(職業準備訓練／職業講習／実習としての職務試行法等)

職場で対象者の力を発揮する
(ジョブコーチ支援／職場適応指導／復職現場での支援等)

事業主支援業務の展開

対象者の雇用や適応に向け理解を支援
(障害者の力の理解を促す等雇い入れの支援)

対象者の働きやすい環境の整備を支援
(ジョブコーチ支援／職務分析・課題分析的アプローチ
／事業主支援ワークショップの開催等)

障害者の採用計画を作成／推進を支援
(雇用管理サポート事業／事業主に対する体系的支援等)

関係機関支援業務の展開

対象者を介した連携を図る
(ケース会議の開催、支援に係る情報交換等)

障害者雇用支援体制のネットワーク化
(職リハ推進フォーラム／関係機関ネットワーク会議等)
＜地域の職リハ機能の面的な広がりをバックアップする＞

職リハ人材を養成する
(就業支援基礎講座／ジョブコーチ養成研修等)
＜地域の職リハ人材の質的向上をバックアップする＞

社会資源の設置状況による 地域センターに対するニーズの違い

①社会資源が地域レベルでくまなく整備されている
都道府県

②県内の社会資源の地域格差が大きく均質性が
欠ける県

③社会資源の設置展開が発展途上で県内全体の
底上げが必要な県

地域センターの支援を支えている仕組み ＝全国ネットのスケールメリット

全国ネットでの研究開発・データベース蓄積

- ・支援対象者の障害種類の拡大、支援ニーズの多様化等に対応していくための技法開発、研究推進、データベース蓄積

全国ネットでの情報交換・均質サービスの保証

- ・他県の実績に基づいた支援の般化、効果的な支援方法の情報交換、全国展開に当たっての安心できるサービス提供

体系的なカウンセラーの養成・研修

- ・キャリアに基づいた体系的な職員研修を実施し、新サービス地域のコーディネーター人材の育成を実施

地域に合わせてサービスを アレンジできる組織体制

- ・様々な地域での経験をもとに、様々なノウハウを持っている人材が集まりその地域に合ったサービスを展開
(全国ネットの人事異動によるメリット)